

令和7年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立表郷小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

- 1 わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえ ばできている	どちらかといえ ばできていない	できていない
小 6	全 国	3 2. 6	4 9. 1	1 5. 3	2. 8
	表郷小	1 4. 9	7 4. 5	6. 4	4. 3

(単位 %)

【考 察】

- 自主学習につながる目標を自分なりに立てて取り組ませたことで、自分から学ぶ意欲が向上してきています。家庭学習の質の向上と自主学習への効果的な取り組み方についても指導していきます。
- タブレット型PCに慣れ親しむことで、わからないことや詳しく知りたいことがあったときは、すぐにインターネットで調べる習慣が身についてきています。調べたことを基に考えたり表現したりすることができるよう情報活用能力も高めていきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小 6	全 国	1 2. 1	1 2. 8	2 9. 1	2 7. 4	1 2. 9	5. 7
	表郷小	8. 5	6. 4	3 4. 0	2 7. 7	2 1. 3	2. 1

(単位 %)

【考 察】

- 本校が目標としている家庭学習時間70分（学年×10分＋10分）を半数近くの児童が満たしていることが判断できます。
- 「学年×10分＋10分」が達成できていない児童には、自主学習の計画を目にとまる所に掲示し視覚化させたり、友達の自主学習ノートを参考にしながら、自分でもできる学習方法を考えさせたりしていきます。家庭と連携し、学習時間の確保と充実に努めるとともに、メディアコントロールの意識化と再確認をしていきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	3 1. 2	4 8. 2	1 7. 1	3. 3
6	表郷小	2 3. 4	6 1. 7	1 0. 6	4. 3

(単位 %)

【考 察】

- 授業の「振り返り」では、どんなことが分からないのか、もっと詳しく知りたいことは何なのかを考える時間を設け、自分の課題を明確にすることで、主体的に学ぼうとする姿勢が育ってきました。
- 「何が分かって、何が分からないか」だけでなく、自分の成長や変容についても考えられるよう、振り返りの質を高める指導をしています。

4 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	無回答
小	全 国	4 9. 9	4 2. 0	6. 4	1. 5	0. 2
6	表郷小	5 5. 3	4 0. 4	4. 3	0. 0	0. 0

(単位 %)

【考 察】

- 本校は「楽しい学びのある学校」をめざし取り組んでいます。学級の中で安心して話せる、話を聞いてもらえるという雰囲気作り（学級経営）も子ども達にとって「楽しい学び」の一つになっていると考えます。今後も、楽しさと学力の定着が直結するような学級づくり、授業づくりを工夫していきます。
- 友達と協力して課題を解決していくことの楽しさを味わわせ、友達の考えを聞きながら共通点や相違点を整理していけるようにします。また、友達や周りの人の考えに触れることで、より一層考えが広がることを実感できるよう指導していきます。